



2021年5月19日
高速労中日本

企業価値の向上に向けた取り組み

～『使用済み切手の収集』～

高速労中日本では、企業価値の向上に向け、これまで具体的取り組みとして、「環境保全」や「NGO等への支援・協力」として『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』を実施しているところですが、2021年3月31日をもって国際協力NGO（ジョイセフ）が使用済み切手の回収を終了したことから、今後は、愛知県社会福祉協議会の活動に賛同し、引き続き、使用済み切手を収集していくこととします。

今期の取り組みとして、職場会のみなさまにお送りいただいた使用済み切手の収集結果について、以下のとおり報告します。

■収集結果

【収集期間】 2020年6月1日～2021年4月30日

【収集場所】 高速労中日本の全職場会

【収集数量】 使用済み切手 3,164枚

※収集された使用済み切手は、組合本部より、愛知県社会福祉協議会に発送しました。

愛知県社会福祉協議会で集まった切手は、ある程度の量になりましたら、収集体体に順次送られます。

⇒ 愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターHP : <http://aichivc.jp/>

※昨年度収集の使用済み切手 14,346枚（4.3kg）は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による国際協力NGO（ジョイセフ）の受付停止に伴い発送を保留しておりましたが、受付再開となった2020年7月、組合本部より当該NGOに発送しました。

今回も多くの皆さまにご協力いただきまして、ありがとうございました。

なお、使用済み切手については、今後も継続して収集をしますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



ご協力いただきありがとうございました！